

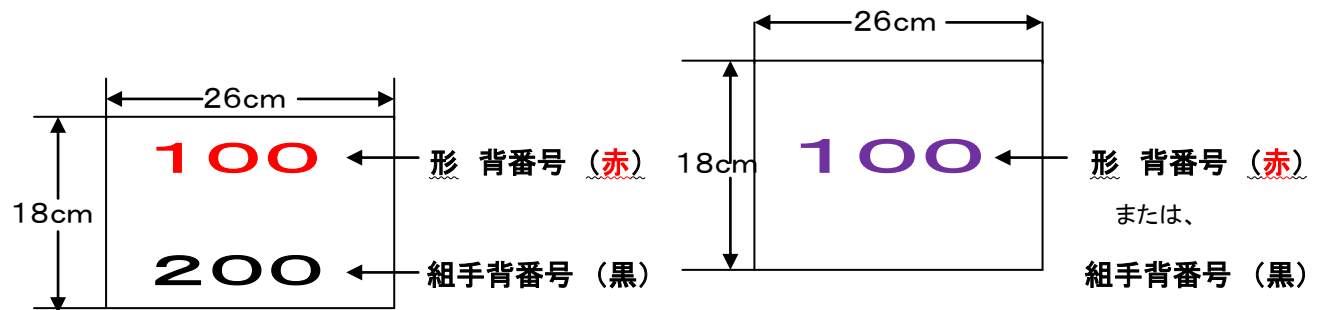
東京都空手道連盟創立50周年記念

第47回 東京都空手道選手権大会実施要項

1. 名称 第47回東京都空手道選手権大会
2. 主催 (一社)東京都空手道連盟
3. 主管 (一社)東京都空手道連盟
4. 後援 (公財)全日本空手道連盟 東京都教育委員会(予定) (公財)東京都体育協会(予定)
5. 場所 東京武道館 TEL. 03-5697-2111(代) FAX. 03-5697-2117
東京都足立区綾瀬3-20-1 (東京メトロ千代田線 綾瀬駅東口 徒歩5分)
6. 日時 組手・形個人戦・形競技団体戦
(1)平成29年 6月25日(日) 午前 9時30分開会 ※形競技団体戦は、形競技個人戦終了後に行う。
(2)大会係員・役員・審判員集合 午前 8時30分
(3)選手受付時間 午前 9時00分～
(4)審判会議 午前 8時40分～
7. 競技種目 (1)一般男子の部 (ア)形競技個人戦 (イ)組手競技個人戦 ⇒ 一般男子の部 組手個人戦級別種類
(2)一般女子の部 (ア)形競技個人戦 (イ)組手競技個人戦 ①軽量級=65Kgに満たない体重
(3)少年男子の部 (ア)形競技個人戦 (イ)組手競技個人戦 ②中量級=65Kg～75Kgに満たない体重
(4)少年女子の部 (ア)形競技個人戦 (イ)組手競技個人戦 ③重量級=75Kgを超える体重
(5)形競技団体戦の部
8. 競技規定 (公財)全日本空手道連盟・空手道競技規定に準じて、大会要項により行う。
9. 競技方法 (1)形競技個人戦
(ア)トーナメント方式で旗判定にて行う。
(イ)敗者復活戦は行わない。3位決定戦を行う。
(ウ)1・2回戦(2回戦まで)は、全空連第1・第2指定形に限定し、同じ形を繰り返し演武できる。
(エ)3回戦より「全空連得意形リスト」の中から選定し、同じ形を一切演武できない。又、1・2回戦で演武した形は演武できない。
(オ)準決勝戦から、赤・青の順で1名ずつ演武を行う。
(カ)赤、青どちらか棄権の場合は競技を行わない。赤(青)が演武の途中で中止の場合でも、青(赤)は演武を続行する。
(キ)5名審判とする。
(2)組手競技個人戦
※組手競技において、「一部新ルールを適用」する。
(ア)トーナメント方式にて行う。
(イ)敗者復活戦は行わない。3位決定戦は行う。
(ウ)競技時間は全種目2分間フルタイムとする。但し、一般男子の部の決勝戦は3分間フルタイムとする。
(エ)競技時間内に6ポイント差がついた時、または競技時間終了時ポイント数の多い選手が勝者となる。
但し、決勝戦全種目は8ポイント差がついたとき、または競技時間終了時ポイント数の多い選手が勝者となる。
(オ)一般男子の部は、以下の選手残数になった時点で、係員の指示で必ず計量検査を受ける。
①軽量級 32名 ②中量級 16名 ③重量級 8名
※但し、各級の出場人数によって、上記選手残数は変る場合がある。
(3)形競技団体戦
(ア)1チームずつ3名で演武し、旗判定にて行う。
(イ)形は準決勝戦までは全空連第1・第2指定形に限定し、同じ形を繰り返し演武できる。
決勝戦は「全空連得意形リスト」の中から選定し、ここまでの回戦で演武した形は演武できない。
(ウ)決勝戦に限り、その形の分解を行う。
(エ)「分解」の制限時間は、演武開始の礼から分解演武終了の礼まで6分間を超えてはならない。
(オ)赤、青どちらか棄権の場合は競技を行わない。赤(青)のチームが演武の途中で中止の場合でも、青(赤)のチームは演武を続行する。
(カ)5名審判とする。
10. 国体出場選手選考 平成29年度の形・組手競技の国体出場選手は、選考委員会において選考し、理事会において決定する。
11. 審判員 審判員は、(一社)東京都空手道連盟公認審判員編成団による。
12. 傷害処置及び対策 (1)出場者には傷害保険に一括加入していますが、その補償額は加入費なりに少額補償になります。
よって、補償補填のため出場者個人々人において別途傷害保険に加入していただくことを推奨いたします。
<参考> (公財)スポーツ安全協会の「スポーツ安全保険」や「公認スポーツ指導者総合保険」等をご参考下さい。
(2)選手は本大会前1週間以内に各自の責任に於いて健康診断を受け、医師の許可を受けておく。
(3)出場者が競技中に負傷した場合は、主催者において応急措置を行う。
(4)本大会には必ず保険証を持参する。
13. 参加資格 (1)(一社)東京都空手道連盟、かつ(公財)全日本空手道連盟の会員であり、各区郡市より推薦された選手。
(2)一般男女の部出場選手は、黒帯保持者又は有段者(会派段位可)とする。少年の部はこの限りではない。
<注意事項>身体障害者手帳、療育手帳または精神障害保険福祉手帳の所有者の参加出場については、予めご相談願います。

14. 参加申込 日時 平成29年 5月 7日(日) 午後 2時00分 ~ 午後 4時00分 時間厳守
 場所 東京武道館 (第70回都民大会空手道競技会場) 会議室 TEL. 03-5697-2111
 東京都足立区綾瀬3-20-1 (東京メトロ千代田線 綾瀬駅東口 徒歩5分)
 方法 (1)所定の「申込書ファイル」で、各区都市で一括して申し込む。メールによるデータの締切りは5月5日(金)。
 (2)申込書データファイルをPCメールで提出し、「大会申込当日用」による追加の申し込みがない場合は、事務所に来る必要はない。*電話による申込みは受け付けない。
15. 参加出場費 個人戦:1種目1名につき 2,000円 形競技団体戦:1チームにつき 3,000円
 「会員登録済み者申込書」の出場費は、5月5日(金)までに下記指定口座に振り込み送金して下さい。
 振込み口座 みずほ銀行 阿佐ヶ谷支店 東京都空手道連盟事務局 普通 : 1162314
 *「参加申込書・会員登録申請書」=「都-1・5・4と全-1・4申込書当日用様式」の出場費は、提出当日納入して下さい。
16. 申込確認 受付け済みの「当該区郡市連盟の出場選手リスト」を送付するので、その内容を各連盟で責任をもって確認する。

17. その他 (1)ゼッケン (ア)ゼッケンは下記の要領にて各自で用意する。
 (イ)背番号は決定後、各連盟理事長宛て通知する。
 (ウ)ゼッケンは、全面縫い付けとする。(四方角点縫いやテープ接着は不可。)
 (エ)サイズは下記寸法 = 約B5判 の通りとし、番号を以下の要領で記入する。
 「形」背番号を「上に赤文字」 「組手」背番号を「下に黒文字」
 (ゼッケン例) 2種目出場 1種目出場



- (2)形競技団体戦
 (ア)チーム編成 1チームの編成を正3名・補欠1名とし、16歳以上で性別、階級は自由。
 3名のうち1名が欠けても失格となる。
 (イ)その他 形競技団体戦選手登録は、上記 5月 7日(日)を提出日とする。登録選手の入替は大会当日の開会式時まで可とするが、必ず書面にて変更を申し出る。
- (3)服装 清潔な白色の空手衣で、胸・腕マーク等一切入らぬもの。(白布を縫い付けて覆う等)
 形競技団体戦は、区郡市名入りの胸マーク以外は一切認めない。
 また、金属類 (指輪、ネックレス、ピアス、ヘアバンド、ヘアピン等)の着用は一切認めない。
 女子の空手衣の下着は、必ず白色無地のTシャツを着用する。
 自分の赤・青帯 (全空連検定品) 使用は可とする。
 空手道上衣のヒモは結ぶこととする。
- (4)組手競技の安全具 ※「安全具」は、WKF・JKF・高体連・学連の各検定・指定・認定・公認品とする。
 なお、赤・青色の安全具の場合、各コーナー色(赤又は青)の安全具を使用する。
 ※メンホーは、JKF メンホーⅣ型以上とする。(JKF メンホーⅠ～Ⅲ型は不可。)
 ①全種目 : (1)JKFメンホー、JKF拳サポーター(赤・青)を装着する。
 (2)胸プロテクターを空手衣の中に着用する。(必着)
 ②少年男子・一般男子 : ファールアップを空手衣の中に着用する。
 ③少年男女の部は、インステップガードとシンガードを着用する。(必着)
 ④一般男女の部は、インステップガードとシンガードを着用する。(必着)
- (5)出場不適当と思われる選手は、出場させないことがある。
 (6)出場選手は空手衣にて、開会式と閉会式には全員必ず参加しなければならない。
 (7)組手競技のみに出場する選手も、午前9時00分までに競技場に入り、道衣で開会式に参加する。
 (8)各コートでの呼び出し時間に遅れた場合は、棄権とみなしますので特に注意をする。
 (9)理由もなく表彰式を欠席した各種目の入賞者は、原則として棄権となるので注意する。
 (10)東京武道館は、当該大会用駐車場はありません。

- ※重要 (11)都空連主催の各種大会への係員ご派遣は、本年度中1回だけで、各担当区郡市につき6名をお願いしています。
 大会のスムーズな運営には1名も欠かせません。各区郡市には大変な負担ですが、ご協力をお願いします。
 (担当区郡市の順番は、都民大会の組合せ抽選結果を基本に決定し、適時区郡市理事長様に通知しています。)
 集合日時 : 平成29年 6月25日(日) 午前 8時30分 時間厳守
 集合場所 : 東京武道館 主競技場本部席前
 *差遣係員は、高校生以上(中学生以下は不可)とし、大会にふさわしくない服装(ジーンズ、短パン、超ミニなど)はご遠慮下さい。
 *差遣係員は、当日は「上履きと印鑑」を忘れずに持参して下さい。